

令和4年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称	上田市武石児童館					
指定管理者名	特定非営利活動法人 武石子育て支援を考える会	料金制導入区分	無料施設			
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)					
施設所管課	教育委員会	学校教育課				
設置目的	地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第1項及び児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3号の規定により、地域児童に健全な遊びの場を与え、個別的又は集団的な指導により児童の健全な育成を図るため、児童館を設置する。					
指定管理者が行う業務内容	<p>(1) 施設、設備等の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 建物等安全管理業務 イ 建物等清掃業務 ウ 日常点検及び定期点検 エ 消防設備点検業務 オ 設備等保守業務 カ 外構管理業務 キ その他の業務 <p>(2) 施設の運営に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 入所の手続きに関する業務 イ 児童の健全育成に関すること。 ウ 児童の安全管理に関すること。 エ 地域との連携に関すること。 オ その他の業務 <p>(3) 前2号に掲げるもののほか、施設の運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会のみ権限に属する業務を除く業務</p> <p>(4) 指定管理者に付帯する業務</p> <p>(5) 自主業務☑</p>					
管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況	
	日常清掃	館内の清掃	1日1回	毎日	利用者全員による10分間の清掃時間でホ、トイレ等の掃除を実施	
	消防設備点検業務	防火管理者による点検	1日1回	毎日	資格所有者が開館前後に目視にて確認	
職員の配置状況	役職等(職務内容)			計画	実績	
	常勤			2人	2人	
	非常勤			3人	3人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R4年度実績	達成率	R3年度実績	前年度比
	小学生	- 人	7095 人	- %	6168 人	115.0 %
	中・高校生	- 人	46 人	- %	30 人	153.3 %
	幼児	- 人	6 人	- %	16 人	37.5 %
	大人	- 人	148 人	- %	171 人	86.5 %
	開館日数	287 日	延べ利用者数(R4)	7,295 人	一日あたり利用者数	25 人
	(施設所管課による評価)					
感染症対策の観点から、低学年の利用を優先とし、密を避ける運営をお願いした。感染症対策に御協力いただき、安全な保育をおこなっていただいた。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)			開催日時	参加者数	
	習字教室			年10回	7人	
	おやつづくり			2~3月の計3回	延べ32人	
	他5行事				延べ54人	
	(施設所管課による評価)					
感染対策を取りながら、開催できる行事は行っていただき、利用児童が楽しむことができたと思う。 令和5年度も計画的に行事をおこなっていただきたい。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	7255350	7318800	7393800	7445300	
		新型コロナ対策	420000	300000	300000	300000	
		利息	22	0	0	20	
		その他	13490	0	0	0	
		指定管理者支援事業交付金	0	0	0	83000	
		計	7688862	7618800	7693800	7828320	
	支出						
	人件費	5678971	5835513	5717980	5686162		
	事業費	1978265	1736233	1975820	2033125		
		計	7657236	7571746	7693800	7719287	
		差引	31626	47054	0	109033	
	自主事業	収入					
		習字教室	0	6000	7000	7000	
おやつ作り		0	6000	10000	10000		
その他		78800	36900	21100	21100		
		計	78800	48900	38100	38100	
支出							
習字教室	0	1353	7000	382			
おやつ作り	0	3109	10000	6337			
その他	36591	13498	21100	9187			
	計	36591	17960	38100	15906		
	差引	42209	30940	0	22194		
市	歳入	補助金	420000	300000	300000	300000	
		計	420000	300000	300000	300000	
	歳出	指定管理料	7688862	7618819	7693800	7745300	
		修繕費	0	36000	36000	0	
	計	7688862	7654819	7729800	7745300		
	差引	△ 7268862	△ 7354819	△ 7429800	△ 7445300		
総合計			△ 7195027	△ 7276825	△ 7429800	△ 7314073	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	◎
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
備品に過不足がなく、適切に管理されているか。		○	
事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。		
	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が滞りなく提出されているか。また、内容は適切か。	○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○	
	管理費用の執行状況は適正か。	○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組が行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	◎
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	◎
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	◎
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	◎
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・コロナ禍であった為、独自ルールとして保護者の迎えが可能な児童のみの利用とし、利用者を減らし密になることを避け、利用者増加には取り組まなかった。
- ・感染が拡大し、例年行ってきた行事は実施できなかったが、レベルが下がった時は感染対策をし、できる行事は行った。
- ・感染拡大のなかでも、子ども達が楽しめるイベントを工夫して行った。

②経費節減に対する取り組み

- ・経費のかかる、草刈り、梁の掃除などは、職員やボランティアさんに頼んで行った。
- ・電気代が高騰したため、子ども達が来館する前の職員だけがいる時間帯はファンヒーターを使い、電気代の節約に努めた。
- ・印刷物の削減

③その他

- ・コロナ感染対策として、施設や遊具の消毒作業を、まめに行い、感染予防を心掛けた。
- ・学校や家庭では言えないことを、職員には話す子どもがいる。そのような子ども達の心の拠りどころになるよう傾聴に徹した。職員間でも共有し、問題が大きいようであれば学校にも相談をした。

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・床、柱の劣化が激しい箇所がある。子どもにトゲが刺さる事例が、ここ数年続いている。上履きの使用、職員がカンナをかけるなど、対策はしているが改善されない。
- ・どこからでも施設内に入れる状況のため、不審者が侵入した際の課題が多々ある。職員間で不審者侵入時の合言葉や、行動マニュアルを作成したが、対応できるのか不安がある。

(3)次年度以降の取り組み

- ・コロナ禍で中止になった行事や自主事業が多々あり、子ども達の経験する機会が減ってしまった。令和5年度はコロナ禍で中止になっていた行事、自主事業、地域交流を行っていく
- ・ボランティアとのつながりが減ってきているので、つながりを復活させ色々な世代との交流をしていく

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)